

第2回センター「つどい」アンケート 結果

＝ご回答いただいた131のつどい登録団体の皆様、ありがとうございました！＝

八尾市市民活動支援ネットワークセンタ「つどい」

【調査目的】

- ・ 第1回アンケート調査で「つどい登録団体」が一番多く協働をしている活動主体が「地域活動団体」であることが分かったため、「つどい登録団体」の活動の重点を把握し、「つどい登録団体」の協働の実施状況(現状)を把握する。
- ・ また「つどい登録団体」が今後協働を行っていきたい活動ジャンルの把握や、活動にあたり求めている情報や「つどい」に求めている支援内容を把握する。

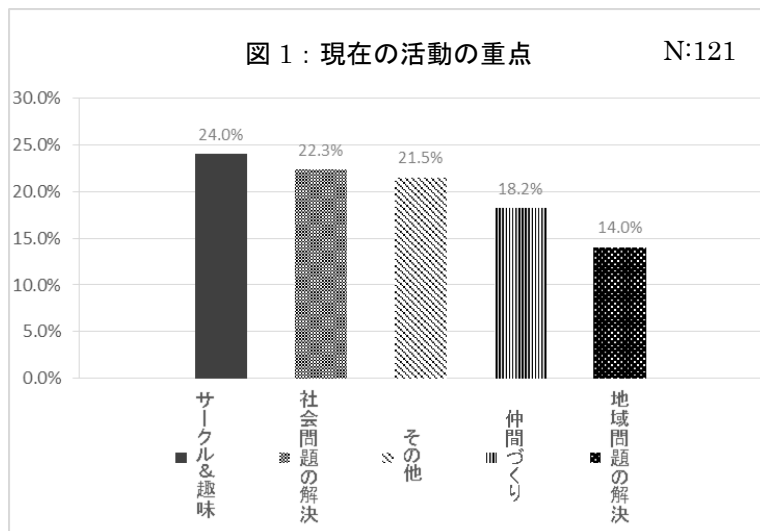
【調査概要】

- ・ 調査期間：平成29年4月～7月
- ・ 調査方法：①「ニュースつどい4月号」の発送時に調査票を同封。②Googleフォームを利用しE-mailで発信。
- ・ 回収方法：来館・郵便・FAX・Googleフォームでアンケート用紙を回収。
- ・ 調査対象：つどい登録団体(343団体)①
- ・ 回答団体：131団体 ②
- ・ 回答率：38.2%(上記②/①)

【調査結果(1部)】

質問① 現在、何に活動の重点をおいていますか？【図1】

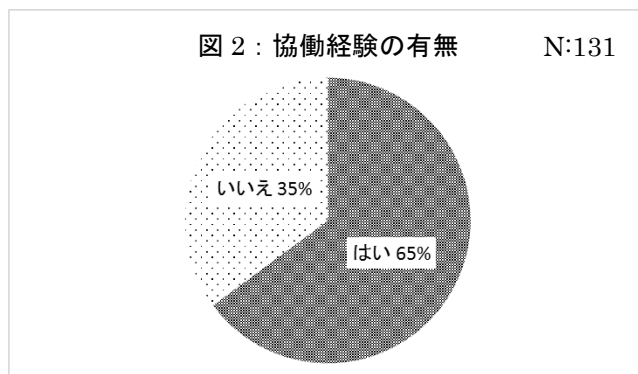
- ・ 最も多かった回答は24.0%で「サークル&趣味」、次いで22.3%で「社会問題の解決」、「その他」「仲間づくり」「地域問題の解決」の順で回答が多かった。
- ・ 「その他」回答の記述内容は、環境・自然保護活動、子育て支援、防災、高齢者や障がい者など福祉関係、ロボット教室及び産業育成等があり、社会問題や地域問題の解決に当てはまるような記述内容が多く見受けられた。



質問② 各種活動主体と協働した事がありますか？

【図2】

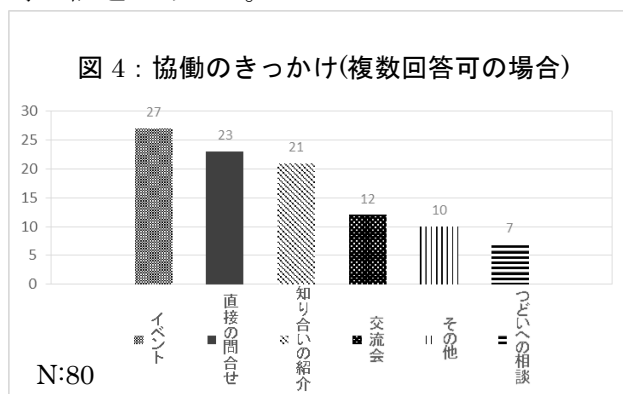
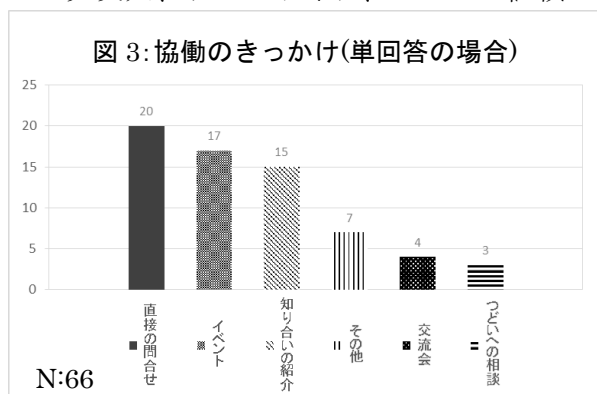
- ・ 回答のあった131団体中、65%(85団体)が各種活動主体との協働経験があり、35%(46団体)は協働経験がなかった。



★協働経験がある団体を対象に質問を行った回答結果★

質問②-I ア 各種活動主体と協働したきっかけを教えてください。【図3・図4】

- ・ 無回答や複数回答など誤回答を除いた、単回答のみを集計した場合、「直接の問合せ」が20団体と最も多く、次いで「イベント」が17団体、「知り合いの紹介」「その他」「交流会」「つどいへの相談」の順で回答が多かった（図3）。
- ・ 複数回答も含めて集計をした場合、単回答の場合と異なり、「イベント」が27団体と最も回答が多く、次いで「直接の問合せ」が23団体、「知り合いの紹介」が21団体と続き、「交流会」「その他」「つどいへの相談」の順で回答が多かった（図4）。
- ・ 「その他」回答の記述内容として、かがやきの活動を通じて知った、地域からの声かけ、元友人、サポートやお、つどいの依頼で、等の記述があった。

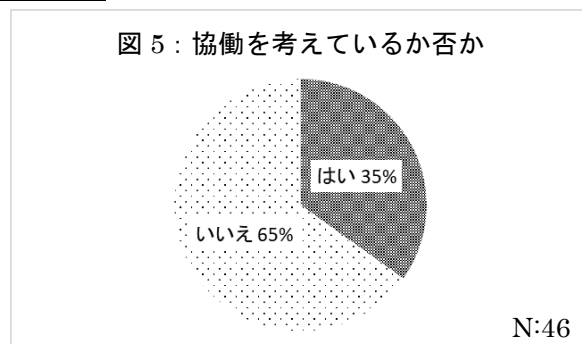


※ 質問②-I イ 協働された活動内容の回答内容(記述)は6頁参照。

★協働経験がない団体を対象に質問を行った回答結果★

質問②-II ア 各種活動主体との協働は考えていますか？【図5】

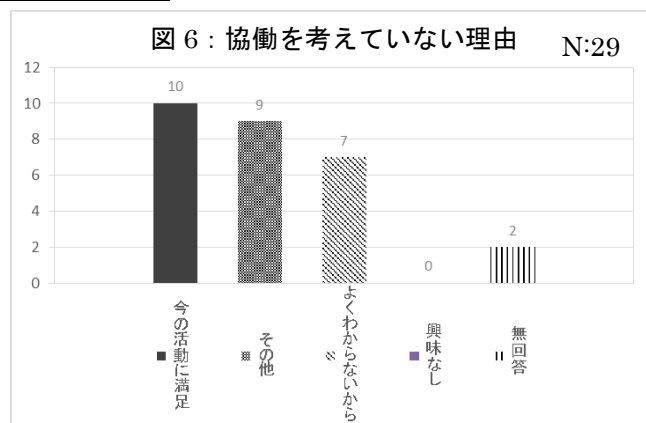
- ・ 質問②において、協働経験がないと答えた46団体中、協働を考えている団体は35%(15団体)であり、協働を考えていない団体は65%(28団体)であった。



★協働経験がなく、協働を考えていない団体を対象に質問を行った回答結果★

質問②-II ア 各種活動主体との協働を考えていない理由【図6】

- ・ 質問②において、協働経験がなく協働は考えていないと答えた28団体中、その理由を「今の活動に満足」と答えた団体が10団体と最も多く、次いで、「その他」が9団体、「よくわからないから」が7団体と続いた。
- ・ 「その他」回答の記述内容として、団体内に反対意見があるため、団体の趣旨に協働がふさわしくないため、メンバーの年齢が高いた

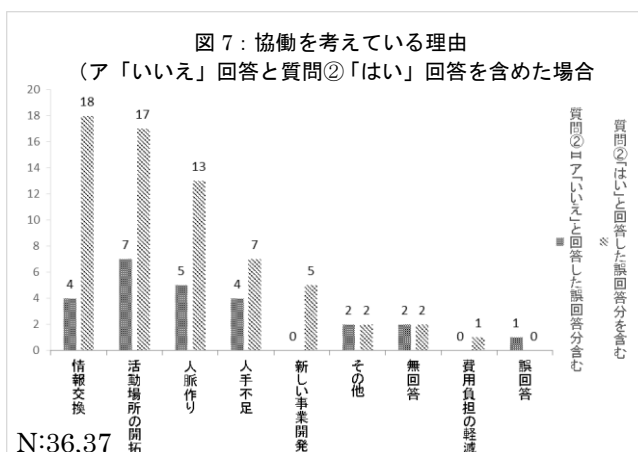
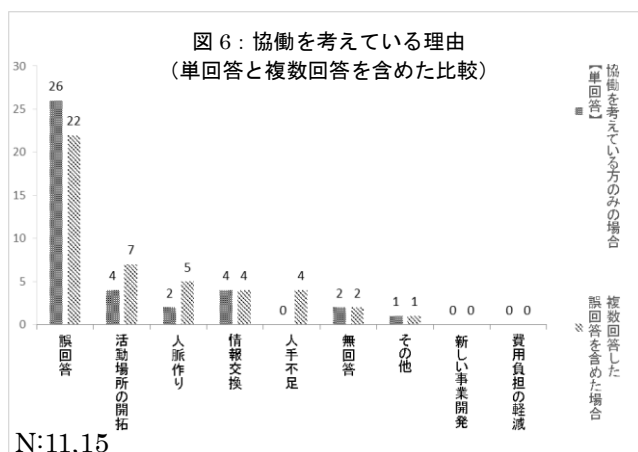


め、今の活動で手一杯のため、どう協働するのか分からないため、必要性を感じないため等の記述があった。

★協働経験がなく、協働を考えている団体を対象に質問を行った回答結果★

質問②-Ⅱア-1 協働を考えている理由を教えてください【図6・図7】

- ・ 協働経験はないが、協働することを考えている15団体うち、単回答のみを集計した場合は、「活動場所の開拓」と「情報交換」が4団体と最も多く、次いで「人脈作り」が2団体と多かった（図6）。
- ・ 同じく、15団体のうち、複数回答も含めて集計した場合は、「活動場所の開拓」が7回答と最も多く、次いで「人脈作り」が5回答、「情報交換」と「人手不足」が4回答と続いた（図6）。
- ・ 質問②-Ⅱアで「いいえ」と答えた、協働を考えていない団体の回答も含めて集計した場合は、「活動場所の開拓」が7団体と最も多く、次いで「人脈作り」が5団体、「情報交換」と「人手不足」が4団体と続いた（図7）。
- ・ 質問②で「はい」と答えた、協働をしたことがある団体の回答も含めて集計した場合は、「情報交換」が18団体と最も多く、次いで「活動場所の開拓」が17団体、「人脈作り」「人手不足」「新しい事業の開発」「費用負担の軽減」の順で回答が多かった（図7）。

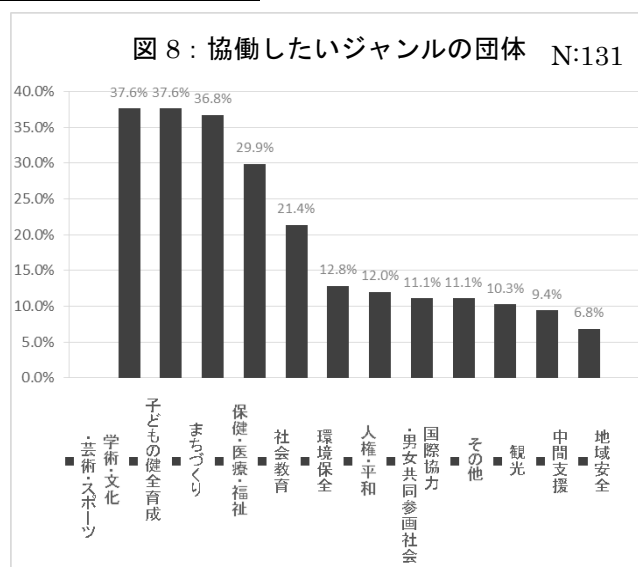


※ 質問②-Ⅱ ア-2 協働する際に提供できる回答内容(記述)については5頁を参照。

質問③ 協働したいジャンルの団体(複数回答可)【図8・図9】

- ・ アンケート回答のあった131団体中、協働したいジャンルの団体は、「学術・文化・芸術・スポーツ」と「子どもの健全育成」が37.6%と最も多く、次いで「まちづくり」が36.8%、「保健・医療・福祉」が29.9%と続いた（図8）。
- ・ 質問①で答えた活動の重点別で、協働したいジャンルの回答結果を比較すると、下記の特徴があった（図9）。

イ) 「社会問題の解決」に活動の重点を置く27団体



「保健・医療・福祉」の回答が 11 団体と最も多く、次いで「子どもの健全育成」が 10 団体、「社会教育」と「まちづくり」が 9 団体と続いた。また「人権・平和」と回答した団体は、「社会問題の解決」に活動の重点を置く団体が一番多い結果であった。

ロ) 「地域問題の解決」に活動の重点を置く 17 団体

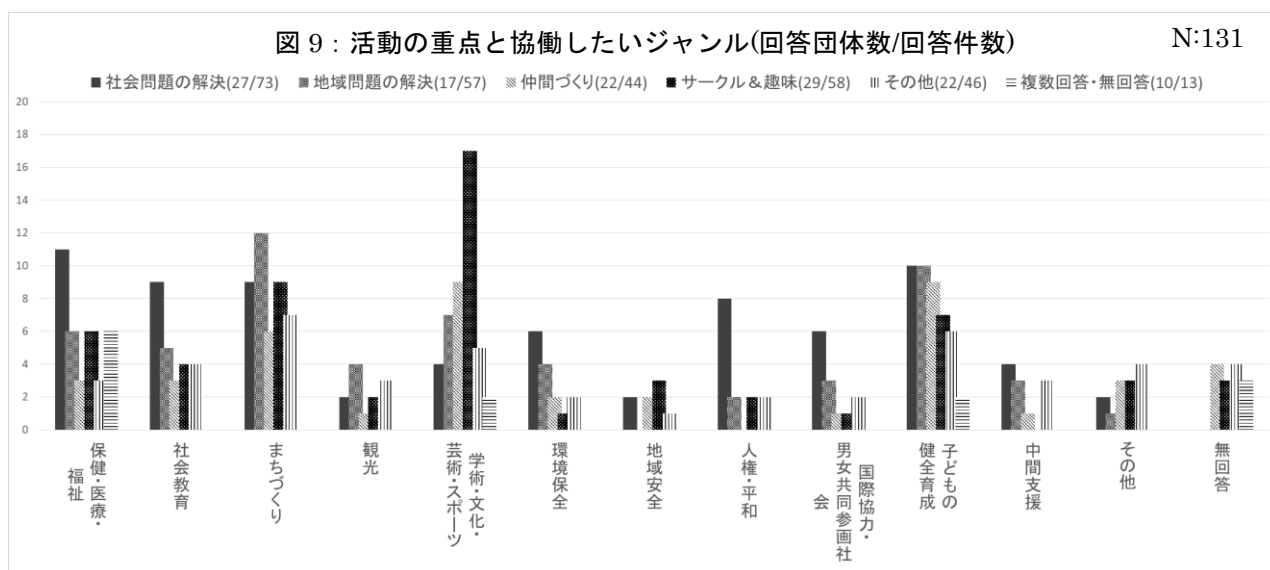
「まちづくり」の回答が 12 団体と最も多く、次いで「子どもの健全育成」が 10 団体と、過半数の回答団体が上記の 2 つのジャンルのどちらかに回答した。「地域安全」の回答はなかった。

ハ) 「仲間づくり」に活動の重点を置く 22 団体

「学術・文化・芸術・スポーツ」と「子どもの健全育成」の回答がそれぞれ 9 団体と最も多く、過半数の回答団体が上記 2 つのジャンルのどちらかに回答した。次に「まちづくり」の回答が 6 団体あったが、それ以外の選択肢の回答数は 4 団体以下であった。「人権平和」の回答はなかった。

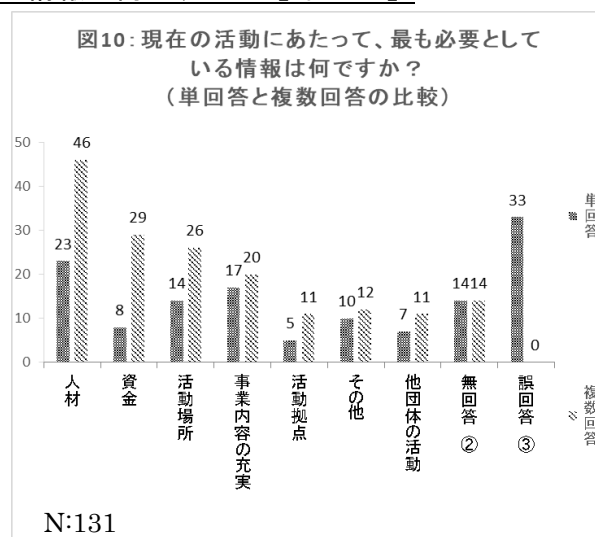
二) 「サークル&趣味」に活動の重点を置く 29 団体

「学術・文化・芸術・スポーツ」の回答が 17 団体と最も多く、過半数の回答団体が選択した。次いで「まちづくり」が 9 団体、「子どもの健全育成」が 7 団体と続いた。「中間支援」の回答はなかった。



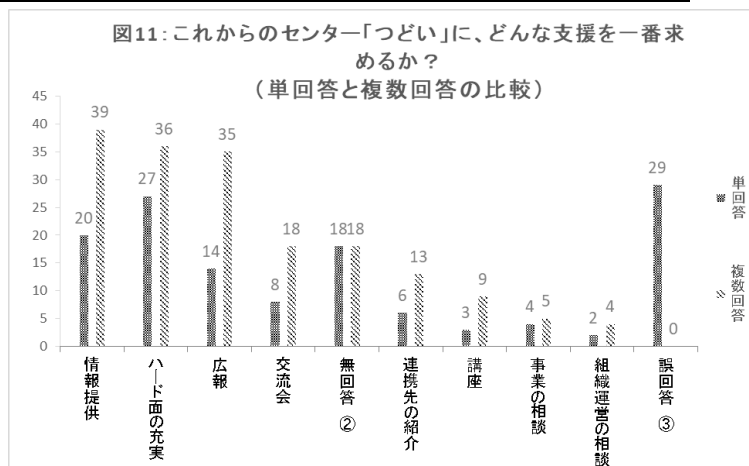
質問④ 現在の活動にあたって、最も必要としている情報は何ですか？【図 10】

- ・ 単回答の場合に最も多いのは「人材」で 23 団体。次に「事業内容の充実」が 17 団体、「活動場所」が 14 団体となった。
- ・ 複数回答も含めて集計した場合は、「人材」が 46 回答と最も多く、次に「資金」、「活動場所」と続いた。



質問⑤ これからのセンター「つどい」に、どんな支援を一番求めていますか？【 図 11 】

- ・ 単回答の場合は、「ハード面の充実」が 27 団体と最も多かった。次に、「情報提供」が 20 団体、そして「広報」が 14 団体となった。
- ・ 複数回答も含めて集計した場合は、「情報提供」が 39 回答と最も多く、次に「ハード面の充実」、「広報」と続いた。
- ・ 単回答及び複数回答のどちらも「交流会」「連携先の紹介」「講座」などの回答が少ない結果となった。



質問③-Ⅱ ア-2 協働する際に提供できる内容 記述一覧 (協働経験がない団体)

- ・ 河内音頭健康体操、河内音頭
- ・ 特になし
- ・ ジャズ演奏
- ・ 命の授業・出産・育児に関する知識の提供、模擬体験
- ・ 河内音頭江州音頭泉州音頭伊勢音頭の踊り
- ・ 介護、福祉に関する勉強会、啓発
- ・ 作品展会場の設営、運営
- ・ 児童作品展、いけばな展
- ・ 地域歴史の公演活動
- ・ 居合道演式
- ・ 労務提供
- ・ 食・菜園・お花サークル

質問②- I イ協働したきっかけ別 協働内容 記述一覧

知り合いの紹介
高安能の公演(横浜にて)で屏風を提供、NPO やお文化協会と河内名所図会制作、「八尾の史跡」の中の各項目の絵制作、しおんじやま古墳を描き展示
八尾市の紹介、観光案内
「登校拒否を克服する会」等での団演奏
放課後児童デイでのワークショップ、PTA でのワークショップ、平町区役所とのイベント
押し花の体験会
その団体主催の文化祭に出展し絵画展示をした。
地域団体との協働
各種団体との協働
“地域活動団体とフリーマーケットイベントで一緒に活動協働の出来る場所の提供”
えんがわでの法律相談会
協働で学習会の開催
つどいの相談
マジックとリトミックの団体とのコラボレーション
【活動団体同士をつなげ・紹介】地域活動団体等各種活動主体からの依頼・相談により、市民活動団体を出展やパフォーマンス発表などを紹介。
交流会
地域のまつりでダンス(社交ダンス=簡単ステップ)を踊りたい。みんなで。
イベント
プリズム H でのイベント年 2 回、講習会年 12 回、社協からの依頼で施設慰問
八尾市育協子どもフェスティバル出演環境フェスティバル出演、その他
志紀出張所における健康まつりにて。それぞれが活動を活かして参加
イベント会場作りの協働
河内音頭の祭りのパレード参加
自然環境、自然保護、障がい者登山(ボランティア)指導。
野球大会・少年野球教室
「みんなの学校」上映会、アートやっちゃお等…多種多様に協力
アートやっちゃお、販売店参加
柏原ビエンナーレ、踊りと Jpop で参加
地域でのタロット占い
JA 中河内農協祭のイベント参加でダンスを踊る(キッズダンス)
柏原市非情通信協力隊との協同訓練、八尾市総合防災訓練への参加。
地域の防災ベンチづくりへの協力
文化芸術芸能祭、フェスター輝き、パフォーマンス出演
地域活動団体と一緒に啓発活動

その他
協力団体として講演などの開催
地域団体と一緒にいろんな遊びを通じて子供とのふれあい(礼儀礼節を感じてもらう)放課後子ども教室等での工作、各種遊び
環境フェスティバルや市民環境講座、森林整備など環境アニメイテッド八尾の活動そのもの

直接の問い合わせ
地域のまつりでエコわたがしやアロマキャンドル体験、中環の森、菜の花栽培や収穫体験、黒谷畑でエコわたがし菜の花栽培収穫体験、学校での環境体験活動
行政による不当と思われる行為
公演の際に①もめんの会様に保育をしていただいた②つどい様に講演会の運営に協力して頂いた
福祉マップの作成協力
共に山歩きをした
成法中学校(八坂小学校、安甲小学校)で目玉教室イベント
地域触れ合い喫茶・イベントでフランダンスを披露
紙芝居講座
展示用めだかの貸出
各小学校への視覚障害者の啓発、すべての障害者と一緒になって災害設営支援の講習会を地域で開催
交通安全啓発活動
沖縄の福祉について意見交換
すまいのミュージアム(天六)と協力して 2017 年 4 月町家再現大阪暮らし今昔館館長谷直樹氏に大阪の住まいの歴史を学びました。
八尾観光ボランティアガイドの会、社会福祉団体(市内外)、教員組合など
中小企業のお悩み支援(販路開拓など)協力支援
市長・教育庁への表敬訪問。学校訪問。
環境フェスティバルやお
認知症サポーター養成講座、認知症講座の開催でサポーターの養成(夜間や休日に養成講座を受けてもらえるよう活動している)を行っている。認知症サポーターが活動できることを共有し助言支援している。地域での認知症カフェの開催のお手伝いや広報支援をしている。
専門職集団でもあるため、専門職として求められる場や活動できる場面があれば活動していきたい
元々は、地域包括支援センターの有志で、日々の業務の中で不足していることを自分たちの力で提供していきたいという思いを持った仲間の集団です。地域で不足していることはたくさんあります。認知症サポーターの活動支援、認知症カフェや地域の方の拠り所の場所づくり、など実際にやっていきたいし広報支援していきたいと思っています。
健康づくりや人づくり、地域づくりをしていくために市民活動団体として何が必要で何ができるのか情報交換しながらやっていきたいと思っています。
今年度は、包括集団ではなく専門職集団として枠を広げて思いのある方を集めて活動していく予定です
地活動祭でダンスパフォーマンスやMCで盛り上げ、クリーン活動など
活動場所が有り
コミセン、集会所
広く中小企業経営者との出会いの場が活用できた。
新たな活動の場所が広がった。

その他
ディサービスへの折り紙、河内音頭
手作り市でのお話会(絵本の読み聞かせ)
フォークダンスの披露と指導して一緒に踊る
地域のイベント、祭りでの活動紹介・写真の展示